

平成30年度 総合科学コース1年 特別講義

「理科から繋がる臨床工学」

姫路獨協大学 医療保健学部 教授 小寺 宏尚 先生

6月4日（月）13：20～15：10

今回の特別講義では、前半は「理科」がどのように将来に繋がるか、医療系分野を中心に説明して頂きました。後半では臨床工学技士の具体的な仕事の内容などを先生の体験も交えて紹介して下さいました。

8月のサマーサイエンスキャンプの導入ということで、生徒達も大学での体験学習が、さらに楽しみになったようです。

<生徒の感想より>

- 今、自分達が習っている理科の学習から色々な学問につなげていくことが分かった。自分のやりたい仕事を見つけたい。
- 今まで勉強したことは、1つ1つ無駄が無く、自分の未来に繋がっていると分かった。
- どんな仕事もコミュニケーション能力が大切だということが分かった。
- 看護師や医師など、様々な役割があり、その役割によって行く大学や専門学校が違うことが分かった。
- 私は将来看護師として救急や手術室で働きたいので、自分の将来のためになりました。
- 医療はチームで行っていることが分かった。
- しっかりと勉強して、相手に「ありがとう」と言ってもらえるような人になりたいと思った。
- 臨床工学技士とは「人の生死を左右する」仕事である！

